

磐城日報

市白銀町十一番
電話(呼)一〇三八番
編集発行人 後藤幸夫
印刷所 丸山徳平
毎週水曜日休刊 購送料
一ヶ月三十四円一部 一円

今年度需要量は 前年より十六万ト増

一般向二百九十万ト

平石炭局では二十五年度の(来)三、二六八(小田)二、九二八(山口)二管内各炭礦に對する需要量〇九〇(隅田川)一、二一四七六四(山一)一、四七〇、を三百九十万ト(上期百赤井日曹)一、一四七(大杉本)一、一七二(關本)二九十万ト下期二百九十万トと決定用途別を
進駐軍用三六万ト鐵道納炭六〇万トその他二九四萬ト

會費全額縣負擔

へき地教育振興會で決議

石城、平地區へき地教育振興氏は来る三月六日縣に於て前年度に比較十六萬トの増加である。この増加は陸、海上の運賃が大巾に値上げされた爲特殊需要を除いては常磐炭が價格の点に於て最も歡迎される結果となつた爲で現に四千カカリ以上の塊炭は非常に良好な賣行を示している。

中旬出炭高

上旬より減少

平石炭局管内二月中旬の出炭量は九万三千五百五十二トで上旬より十四の減である。主なる炭礦のせい績は、(單位ト)常磐三三、〇(三九)好間八、四八五(勿木、小野の四氏を選擧し同年金、定額等の成績が仙臺

平局表彰

従業員二名も
案に賛せし最後に暫定的評議員として成瀬、坂本、高平局は一般業務殊に簡保、

内郷「成人の式」

さよう盛大に舉行

〔既報〕内郷町に於ける「成人の式」は二十五日午後一時から常磐炭礦淺野記念館(麗なもの)を贈り式の終了で成人五百七十四名を招待後成人者の、のど自慢や囃の上盛大に舉行成人證書と演劇研究會の「逆境に挑む成人パッチ(パッチは總銀もの)その他数々の催しがいぶしてズリ山をバックにあつた

衣類百点の盗難

十六少年の悪事

好間村大字上好間字上ノ原三八九古河炭礦職員大竹肇さん(四〇)方で今二十五日午前二時頃より五時迄の間に女物衣類百点時價十萬圓相田村大字黒田字平草六一當を何者かに窃取された旨無職岩佐時夫(〇)遠藤邦夫全村駐在所に届け出た

江名の奇習

嚴寒の水ゴリ江名町では村下川地内農家より鶏九羽舊七日より十四日迄慣例を窃取、尙全三十日全村高にわたる朝と晩の二回に内農蛙田辰男さん宅の土蔵約三十名が承ごりをとる入遠野村雜貨商田川正吉さ

郵政局管内中最もすぐれて月九、十の間東京中央の軒下に置いてあつた中古自轉車一台四千五百圓の相當を窃盗したことがこの程露見植田地區署員に逮捕二十五日送検された兩人の余罪は相當ある見込

鐵橋の石垣崩す

警崎村下湯長谷地内常磐線湯川第一鐵橋のたもと石垣がボール様のものので一メートル位崩れているのを二十日朝発見したがこれは蛇取りの仕業と見られて

會と催し

内郷町御殿小學校では二十六日宮小學校では二十八日共に午前八時半から學藝會を開く

平市内第十七區(仲間町方面)平和會では過般の部長會でネズミ退治を可決、數日前一戸當りの五個宛の殺鼠劑入りダンゴを無償

實石 金銀 和洋服 高價買入 一時金融

平市公會堂通
中央會館
電九一五

中央會館

電九一五

